

令和4年度 管理事業評価調書(4年度対象)

事業コード	7010	事業名	選挙管理委員会運営事業			
所属名	選挙管理委員会事務局	評価責任者	選挙管理委員会事務局長 向井 直樹			
		作成責任者	近藤 美賢	ダイヤルイン	052-954-6064	
政策名	選挙の適正な管理執行		施策名	選挙管理委員会の適正な運営及び各種選挙の自由・公正の確保		
事業目的	公職選挙法等に基づく選挙管理委員会の適正な運営を行うとともに、各種選挙の自由・公正を確保する。					
根拠法令・計画等	地方自治法、公職選挙法、政治資金規正法、漁業法、国会議員の選挙等における執行経費の基準に関する法律					
従事人員・経費等	区 分		予算額		決算額(C/F)	
			4年度(当初)	3年度(当初)	3年度	2年度
	従事人員	正規職員(うち地方機関分)	4.50人(0人)	4.50人(0人)	4.50人(0人)	4.50人(0人)
		非常勤職員(うち地方機関分)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
	経費	人件費(a)	56,726 千円	56,303 千円	62,796 千円	56,930 千円
		事業費(b)	28,639 千円	10,112 千円	8,108 千円	28,843 千円
		公債費(c)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		計(a)+(b)+(c)	85,365 千円	66,415 千円	70,904 千円	85,773 千円
収入のうち、受益者負担額(分担金・負担金、使用料・手数料)		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
経費のうち、一般財源等		83,279 千円	64,111 千円	69,908 千円	84,994 千円	
事業計画の内容及び事業費の内訳	<p>公職選挙法等に基づく選挙管理委員会の適正な運営を行うとともに、各種選挙の自由・公正を確保する。</p> <p>1 運営費 :25,769千円(投開票速報システム移行業務費21,813千円等)</p> <p>2 都道府県選挙管理委員会連合会負担金 :784千円(都道府県選挙管理委員会連合負担金669千円等)</p> <p>3 在外選挙人名簿登録費市町村交付金 :2,086千円(市町村交付金2,086千円)</p>					
評価	指標／目標値等	指標(指標によっては算式/解説)		目標年度	目標値	実績値・見込
		1	在外選挙人名簿登録が必要な人数に対する実際に登録された人数の割合	最終目標		毎年度
				4年度	100%	100% (見込)
				3年度	100%	100% (実績)
		2	県民当たりコスト(PL経常費用/本県人口)	最終目標		-
				4年度	-	- (見込)
				3年度	-	10円 (実績)
		3		最終目標		
						(見込)
		4		最終目標		
						(実績)
		5		最終目標		
						(見込)
						(実績)
		外部要因等	なし			
目的の達成に関する評価	<p>B:目標達成(判断の理由)</p> <p>◎主要な指標:1(理由:選挙管理委員会運営事業の主要な事業の指標であるため。)</p> <p>・主要な指標を含む管理事業すべての指標で目標を達成することができた。</p>					
コスト指標の増減分析	3年度の県民当たりコストは、直接請求費に係る経費の減少等により、2年度の12円に比べ2円減少した。					
課題	なし					
今後の方向性	引き続き現在の状況を継続していく。					

*「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

令和4年度 管理事業評価調書(4年度対象)

事業コード	7020	事業名	選挙啓発事業				
所属名	選挙管理委員会事務局	評価責任者	選挙管理委員会事務局長 向井 直樹				
		作成責任者	近藤 美賢	ダイヤルイン	052-954-6064		
政策名	選挙の適正な管理執行		施策名	有権者等の政治意識の向上			
事業目的	選挙人等の政治意識の向上のための啓発事業や選挙に関する諸般の事項の周知及び政治資金規正法等に基づく諸届の受理等の事務を行う。						
根拠法令・計画等	公職選挙法、政治資金規正法、政党助成法等						
従事人員・経費等	区 分		予算額		決算額(C/F)		
			4年度(当初)	3年度(当初)	3年度	2年度	
	従事人員	正規職員(うち地方機関分)	5.70人(0人)	5.70人(0人)	5.70人(0人)	5.70人(0人)	
		非常勤職員(うち地方機関分)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	
	経費	人件費(a)	57,001千円	57,803千円	67,517千円	60,655千円	
		事業費(b)	4,886千円	4,900千円	3,307千円	3,740千円	
		公債費(c)	0千円	0千円	0千円	0千円	
		計(a)+(b)+(c)	61,887千円	62,703千円	70,824千円	64,395千円	
収入のうち、受益者負担額 (分担金・負担金、使用料・手数料)		99千円	82千円	106千円	106千円		
経費のうち、一般財源等		60,777千円	61,610千円	69,602千円	63,278千円		
事業計画の内容及び事業費の内訳	<p>選挙人等の政治意識の向上のための啓発事業や選挙に関する諸般の事項の周知を行うとともに、政治資金規正法等に基づく諸届の受理等の事務を行う。</p> <p>1 明るい選挙推進事業費 :3,173千円(関係団体連携事業2,773千円等) 2 政治資金関係事務費 :1,466千円(収支報告書の写し作成417千円等) 3 政党助成事務費 :247千円(政党助成法関係説明資料104千円等)</p>						
評価	指標／目標値等	指標(指標によっては算式/解説)	目標年度	目標値	実績値・見込		
		1	選挙出前トーク参加者のうち選挙に興味を持った者の割合	最終目標	毎年度		
				4年度	80%	80%	(見込)
				3年度	80%	80%	(実績)
		2	県民当たりコスト (PL経常費用/本県人口)	最終目標	-		
				4年度	-	-	(見込)
				3年度	-	9円	(実績)
		3	支部報告書提出率 (提出団体数/提出義務団体数)	最終目標	毎年度		
				4年度	100%	100%	(見込)
				3年度	100%	100%	(実績)
	4		最終目標				
						(見込)	
	5		最終目標				
						(実績)	
	外部要因等	なし					
目的の達成に関する評価	B: 目標達成 (判断の理由) ◎主要な指標:3(理由:支部報告書の提出は、法律上定められた必要事項であるため。) ・主要な指標を含むすべての指標で目標を達成することができた。						
コスト指標の増減分析	3年度の県民当たりコストは、2年度の9円と同額であった。						
課題	なし						
今後の方向性	現状を維持しつつ、更なる目標の達成に努める。						

*「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

令和4年度 管理事業評価調書(4年度対象)

事業コード	7030	事業名	参議院議員選挙費				
所属名	選挙管理委員会事務局	評価責任者	選挙管理委員会事務局長 向井 直樹				
		作成責任者	近藤 美賢	ダイヤルイン	052-954-6064		
政策名	選挙の適正な執行管理		施策名	各種選挙の適正な執行管理			
事業目的	令和4年7月25日任期満了に伴う第26回参議院議員通常選挙の適正な執行と管理運営を行う。						
根拠法令・計画等	公職選挙法第32条						
従事人員・経費等	区 分		予算額		決算額(C/F)		
			4年度(当初)	3年度(当初)	3年度	2年度	
	従事人員	正規職員(うち地方機関分)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	
		非常勤職員(うち地方機関分)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	
	経費	人件費(a)	2,268 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
		事業費(b)	3,227,685 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
		公債費(c)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
		計(a)+(b)+(c)	3,229,953 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
		収入のうち、受益者負担額(分担金・負担金、使用料・手数料)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
経費のうち、一般財源等		△20,735 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
事業計画の内容及び事業費の内訳	<p>令和4年7月25日任期満了に伴う第26回参議院議員通常選挙の適正な執行と管理運営を行う。</p> <p>1 執行管理事務費 :207,421千円(選挙資材費124,010千円、啓発委託料59,400千円等)</p> <p>2 選挙運動公営費 :515,698千円(選挙運動公営費515,698千円)</p> <p>3 市町村交付金 :2,468,478千円(市町村交付金2,468,478千円)</p> <p>4 不在者投票管理者交付金 :36,088千円(不在者投票管理者交付金36,088千円)</p>						
評価	指標／目標値等	指標(指標によっては算式／解説)		目標年度	目標値	実績値・見込	
		1	交付額／必要交付額	最終目標		100%	
				4年度	100%	100% (見込)	
				3年度	—	— (実績)	
		2	県民当たりコスト (PL経常費用/本県人口)	最終目標		—	
				4年度	—	— (見込)	
				3年度	—	— (実績)	
		3		最終目標		(見込)	
						(実績)	
		4		最終目標		(見込)	
						(実績)	
		5		最終目標		(見込)	
						(実績)	
		外部要因等	なし				
		目的の達成に関する評価	<p>B:目標達成(判断の理由)</p> <p>◎主要な指標:1(参議院議員通常選挙の執行において主要な事業の指標であるため)</p> <p>・指標1は、市町村が選挙に要した額について内容を精査し、確定した交付額を適正に執行することが目標である。4年度についてはその目標が達成できる見込みであるため。</p>				
コスト指標の増減分析	なし						
課題	なし						
今後の方向性	参議院議員通常選挙を適正に管理執行する。						

*「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。

令和4年度 管理事業評価調書(4年度対象)

事業コード	7040	事業名	知事選挙費			
所属名	選挙管理委員会事務局	評価責任者	選挙管理委員会事務局長 向井 直樹			
		作成責任者	近藤 美賢	ダイヤルイン	052-954-6064	
政策名	選挙の適正な管理執行		施策名	各種選挙の適正な執行管理		
事業目的	令和5年2月14日任期満了に伴う知事選挙の適正な執行管理を行う。					
根拠法令・計画等	公職選挙法第33条					
従事人員・経費等	区 分		予算額		決算額(C/F)	
			4年度(当初)	3年度(当初)	3年度	2年度
	従事人員	正規職員(うち地方機関分)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
		非常勤職員(うち地方機関分)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)	0人(0人)
	経費	人件費(a)	1,161千円	0千円	0千円	0千円
		事業費(b)	2,678,570千円	0千円	0千円	0千円
		公債費(c)	0千円	0千円	0千円	0千円
		計(a)+(b)+(c)	2,679,731千円	0千円	0千円	0千円
収入のうち、受益者負担額 (分担金・負担金、使用料・手数料)		0千円	0千円	0千円	0千円	
経費のうち、一般財源等		2,679,728千円	0千円	0千円	0千円	
事業計画の内容及び事業費の内訳	<p>令和5年2月14日任期満了に伴う知事選挙の適正な執行と管理運営を行う。</p> <p>1 執行管理事務費 :230,178千円(選挙資材費61,681千円、啓発委託料150,002千円等)</p> <p>2 選挙運動公営費 :102,034千円(選挙運動公営費102,034千円)</p> <p>3 市町村交付金 :2,310,218千円(市町村交付金2,310,218千円)</p> <p>4 不在者投票管理者交付金 :36,140千円(不在者投票管理者交付金36,140千円)</p>					
評価	指標／目標値等	指標(指標によっては算式/解説)		目標年度	目標値	実績値・見込
				最終目標		100%
		1	交付額/必要交付額	4年度	100%	100% (見込)
				3年度	—	— (実績)
				最終目標		—
		2	県民当たりコスト (PL経常費用/本県人口)	4年度	—	— (見込)
				3年度	—	— (実績)
				最終目標		—
		3		最終目標		(見込)
						(実績)
	4		最終目標		(見込)	
					(実績)	
	5		最終目標		(見込)	
					(実績)	
	外部要因等	なし				
目的の達成に関する評価	—:評価なし					
コスト指標の増減分析	なし					
課題	なし					
今後の方向性	知事選挙を適正に管理執行する。					

*「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。